

# いしおか 市議会 だより

No. 79

## 令和3年 第1回定例会

(2月22日～3月18日)

Ishioka City Council News -No.79-

定例会は  
年4回

3月

6月

9月

12月



アクリル板越しに、議員と市執行部は熱い議論を交わす（写真／質問席から見た議場の風景）

## INDEX

### —特集—

令和3年度予算、議会はどう見た？

～予算特別委員会～ ..... 2

定例会・臨時会ドキュメント ..... 4

代表質問 ..... 9

一般質問 ..... 11

常任委員会の活動 ..... 21

# 令和3年度予算、 議会はこう見た？

## 予算特別委員会 [3月8～11日]



### 令和3年度一般会計予算

総額 327億8,000万円

(前年度比 ▲16億8,000万円)

### 主な事業と予算額

■上曾トンネル整備事業	13億円
■石岡駅周辺整備事業 ステーションパーク立体駐車場実施設計 委託・BRT専用駅前広場整備工事など	4億3,914万4千円
■石岡給食センター調理業務民間委託	5,838万円
■(仮称)八郷図書館整備事業	4,832万7千円
■総合支所遊具整備事業	3,557万4千円
■プレミアム付商品券発行事業	2,480万円
■地域おこし協力隊活動経費	1,803万6千円
■石岡の魅力発信・観光応援事業 「るるぶ石岡」更新・増刷など	1,630万8千円
■地域医療対策事業	387万円
■石岡市農産物6次化・ブランド化事業	360万円

### 予算特別委員会



新年度の当初予算案を詳しく審議するために、全議員が委員となり設置されるのが「予算特別委員会」です。

1～3日目は、各常任委員会（総務・教育福祉環境・経済建設消防）が所管する部分について1日ずつ審査が行われ、最終日となる4日目には、政策的判断を要する部分などを問う総括審査と採決が行われます。委員会の審査結果は、定例会最終日に本会議で報告された後、議会として「可決」「否決」等の意思決定が行われます。

各委員の質問の持ち時間は、各日1人当たり30分。限られた時間の中で、疑問点を市執行部にぶつけます。

委員会で質問が多かった主な事業を、Q&A形式でまとめました。

### 医療

### 地域医療対策事業

質問者数

6人

石岡地域の医療課題解決に向け、地域医療需要動向調査委託料 300万円、普通旅費 57万2,000円などを計上

**問** 需用動向調査の具体的な内容は？

**答** 地域における医療需要や将来需要予測、医療機関の現状などの医療環境調査、また、国や県、各種団体などが保有するデータの分析等の実施を考えている。

**問** これまで地域医療対策室の職員が調査をしてきていると思うが、今回なぜ外部委託による調査が必要なのか？

**答** 他市の先進事例等を参考に職員のみで調査してきたが、より専門的かつ多角的な視点で基礎調査を実施し、医療体制整備の新たな手法を検討していきたい。

**問** 調査対象地域は石岡市のみなのか。小美玉市・かすみがうら市も含まれるのか。

**答** 基本的には石岡市の調査を行っているが、医療機関については自治体だけのくくりではなくなってくるため、必要に応じて周辺も含めた形になっていくと考える。

**問** 医療体制の構築には、先進自治体の担当者の生の声を聞くのも1つの方法だと思う。普通旅費の使途は？

**答** 令和2年度はコロナ対応で自治体や病院への視察依頼ができない状況だった。令和3年度は、県外も含め、5か所程度の視察を想定している。

観光資源

旧国民宿舎  
維持管理経費

質問者数

旧国民宿舎つくばねの  
PCB処理費用を計上

4人

問

維持管理経費として、電気料、水道料、施設警備委託などについては発生しないのか。電気・水道も通っていない、巡回もないという解釈でよいのか。

答

閉館に伴い、施設内への侵入者等を防ぐための措置をしている。また、2週間ごとに観光課職員が見回りし、異常がないか確認をしている。

問

「施設の再利用を検討している」との答弁があったが、解体の方向性を示す個別施設計画などとの整合性は？

答

財政負担軽減の観点から、解体を基本として、PCBに係る対応等を行っている間に有効な民間活力の提案があった場合、それらも含めて検討していきたい。

歳入

市税収入

質問者数

約5億2,200万円の  
減収を見込む(前年度比)

4人

問

市民税、固定資産税、入湯税の減収見込みの要因と積算根拠は？

答

市民税は、コロナ禍の影響によるもの。リーマンショック後の実績等を参考に算出した。固定資産税は、コロナ禍により売上が減少している中小事業者への軽減措置が適用となるもの。入湯税は、コロナ禍に加え、中規模改修により最大4か月間休館するため減収を見込んでいます。

問

財政推計上、市税収入は令和4年度以降持ち直すとしているが、どのような見込みで算出したのか？

答

コロナ禍を経て、令和4年度には一旦持ち直すことも予想されるが、生産年齢人口の減少とともに、税収は徐々に減収をしていくものと考えます。

遊び場

総合支所  
遊具整備事業

質問者数

八郷総合支所の敷地内に  
遊具を整備

2人

問

具体的な場所や整備の内容は？

答

八郷総合支所敷地内の砂利駐車場を芝生広場として整備し、築山、ジャングルジム、滑り台等の複合遊具を1基設置する予定。その他、休めるようにベンチ等の設置を計画している。

問

工事の開始時期と完成時期は？

答

令和3年9月頃に工事を開始し、完成時期については年度末の3月頃を予定している。

インフラ

石岡駅  
周辺整備事業

質問者数

駐車場や広場などの整備  
に向けた費用を計上

2人

問

立体駐車場実施設計委託について、2階が駐輪場専用ということになるが、2階にとめて1階に下りて、また2階の駅舎へ行くのは大変不便。既存のステーションパークの2階との接続の検討は？

答

現在のステーションパークとの接続は検討している。

問

西口駅前交差点の改修工事の予算が含まれていないが、危険性を排除するための改修は、今後間違いなく行われるのか？

答

支障埋設物の移設等に時間を要することが考えられる。円滑に進めて早期に完了させ、道路改良工事に着手できるように進めていきたい。



総務



教育福祉環境



経済建設消防



総括



これらの質問を踏まえた  
審査結果は次ページ以降へ！

▲すべての質問を網羅した、予算特別委員会の録画映像はこちら

定例会・臨時会

ドキュメント

- ◆第1回臨時会 [1月28日]
- ◆第2回臨時会 [2月8日]
- ◆第1回定例会 [2月22日～3月18日]
- ◆第3回臨時会 [3月25日]

コロナ対策予算などを臨時会で審議

令和3年の議会は、昨年に引続き、コロナ対策予算などを数多く審議しています。

第1回臨時会では、令和2年度一般会計補正予算（第12号）、備品購入契約の締結議案の計2議案が市長から提出されました。

令和2年度一般会計補正予算（第12号）は、歳入歳出それぞれ1216万4000円を追加し、歳入歳出総額を441億9324万円とするものです。歳出の主な内容として、民生費では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえて、子

育て世帯に対し、市独自の給付金を支給するための経費として子育て世帯応援給付金給付事業1億6645万円の増。衛生費では、新型コロナウイルスワクチン接種に必要な体制づくりのための経費として新型コロナウイルスワクチン接種事業919万8000円などです。

備品購入契約の締結議案は、八郷総合支所に開設予定の図書館に配備する図書を購入契約に関し、石岡市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。これら2議案は、質疑、討論の後、全会一致で可決しました。

続く第2回臨時会で市長から提出された令和2年度一般会計補正予算（第13号）は、歳入歳出それぞれ3億2655万3000円を追加し、歳入歳出総額を445億1979万3000円とするものです。歳出の主な内容は、衛生費として、ワクチン接種委託料などを含む新型コロナウイルスワクチン接種事業3億2620万8000円の増などです。

議員からは、ワクチン接種の手法や予算額の算出根拠などについて

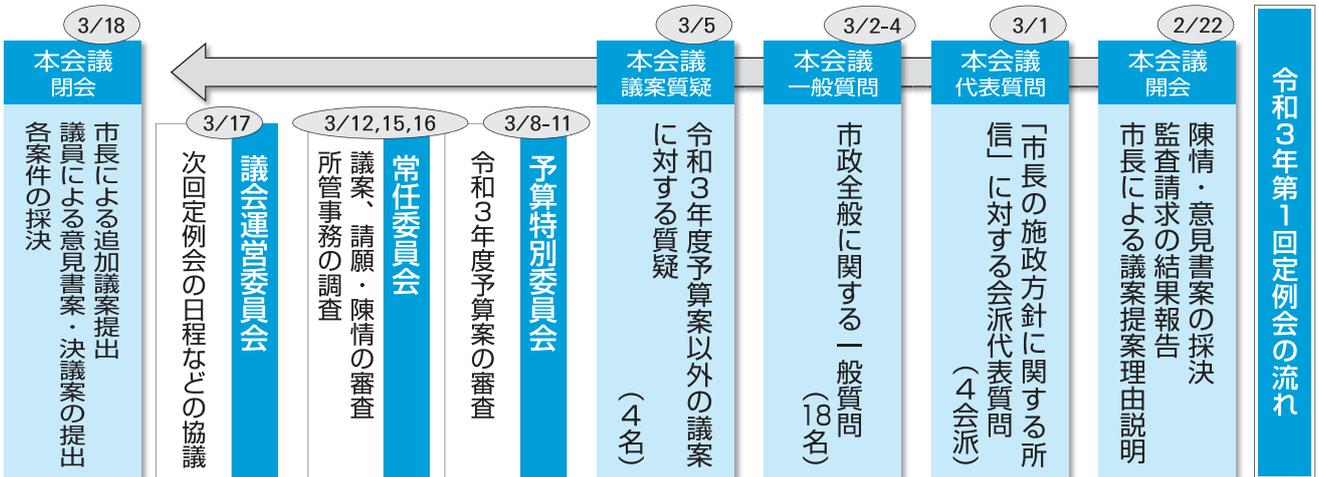
質疑がなされ、討論の後、全会一致で可決しました。

準備が急がれるワクチン接種については、第1回定例会でも一般会計補正予算（第15号）として事業費が計上されています。

第1回定例会 市長が46件の案件を提案

第1回定例会では、令和3年度各会計予算や、文化芸術推進条例の制定、副市長の選任に同意を求める議案など、市長から46件の案件が提出されました。

このうち、令和3年度予算編成について、市長から「新しい生活様式に対応する施策や地域主体の自立したまちづくりを主導し、限りある財源の中でより効果的な施策を推進するため、積極的な予算編成を行った」との説明がありました。議会では、令和3年度各会計予算を詳しく審議するため、予算特別委員会を設置して4日間にわたり審査を行いました。委員会の審査の結果、定例会最終日に予算特別委員長から「いずれも原案可決すべきもの」との報告がなされ、採決の結果、いずれも原案のとおり可決しました。



## 継続審査を除く38件の案件を可決

令和2年度一般会計補正予算(第14号)は、歳入歳出それぞれ11億4409万6000円を減額し、歳入歳出総額を433億7569万7000円とするもので、その内容の多くは、入札等により発生した予算との差額を不用額として減額したり、国等から交付された交付金を事業実

回次	事業名	予算額
第1回臨時会	●子育て世代応援給付金給付事業	1億6,645万円
	●新型コロナウイルスワクチン接種事業	919万8千円
第2回臨時会	●新型コロナウイルスワクチン接種事業	3億2,620万8千円
第1回定例会	●過誤納還付金・国庫負担金の返還等	8,255万7千円
第3回臨時会	●旭台会館管理経費・補償補填及び賠償金	579万5千円

績に応じて精算するものなどです。

新たな条例である文化芸術推進条例は、文化芸術基本法に基づき所要の条例を制定し、文化芸術の推進に関する施策を実施するためのものです。

今回市長から提案された議案等は、最終日に追加で提出された副市長の選任に同意を求める議案等を除き、各委員会に付託して審査を行いました。

最終日に採決を行った結果、市長提出議案等46件のうち、継続審査とした8件を除く38件について、いずれも原案のとおり可決しました。

## 監査請求を求める決議を全会一致で可決

令和2年第4回定例会で議案が決議し請求した、執行部の公用車の交通事故に係る一連の事務手続に関する監査結果が、開会日に代表監査委員から報告され、縦割り行政の弊害の解消、事故対応マニュアルの早期改正を求める意見が述べられました。

今期定例会にも交通事故に係る追認議案が8件提出されたことを受け、再度監査請求を求める決議

案が提出され、全会一致で可決しました(詳細は6ページ)。

## 第3回臨時会 旭台会館駐車場返還に関する2議案を否決

第3回臨時会で市長から提出された2議案は、令和2年第3回定例会で可決した、旭台会館駐車場として借りていた土地の返還に必要な原状復旧工事費などの補正予算と損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解(以下「議案第88号」)の内容の一部変更するものです。

執行部からは、令和2年第3回定例会での議案可決後に、原状復旧工事に関する地権者との協議が難航し、令和3年3月31日までの工事完了が困難となったため、地権者との再協議の結果、原状復旧

工事を実施せず、その代替として地権者に対する損害賠償を行うこととしたとの説明がありました。

なお、原状復旧工事は令和2年11月に契約締結されており、市による契約の任意解除に伴う工事受注者への損害賠償に関する議案が、第1回定例会において提出されてきました。議会は原案のとおり可決しましたが、議案第88号の審査の際に執行部から適切な説明がなされていないかつとして、「議案の記載内容及び口頭説明の適正化を求める決議」を可決しています。

質疑や討論に立った議員からは、「議案第88号の内容で和解しているにもかかわらず、なぜそれ以上のことをやっているのか」「当初予定した原状回復工事を金銭による損害賠償に代替するような今回の措置を取った場合、これからの石岡市の借地契約においても非常に悪い前例となる」といった厳しい意見が相次ぎ、採決の結果、いずれも賛成少数で否決しました。また、勝村孝行議員ほか18名から「議決結果の誠実な執行及び事務執行体制の改善を求める決議案」が提出され、質疑、討論の後、全会一致で可決しました。



▲石岡市旭台会館

NEXT: 質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

## ギカイの視点



条例

予算

## 決議

## 第1回定例会

## 監査請求を求める決議を可決

第1回定例会に提出された損害賠償に係る議案のうち8件は、いずれも本来必要な議会の議決や市長の専決処分がされないまま損害を賠償し和解を済ませ、追認を求める形で議会に提出されたものです。

同様の議案は令和2年第4回定例会にも提出され、議会はこの事務処理を問題視し監査を求めています。さらに同様の事案が発生し、そもそもその事務手続きを理解していない状況が伺えることから、事実関係を明確化して今後の適正な事務執行に資するため、高野要議員ほか5名から「交通事故に起因する損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解に係る監査請求に関する決議」が提出され、全会一致で可決しました。

## 監査を求める事項

事務手続き上の諸問題と過去5年間の公用車によるすべての交通事故の処理手続きについて

なお、これら8議案は、いずれも所管の各常任委員会に付託され審査を行いました。結論は出ず、継続して審査することになりました。

## 意見書

## 第1回定例会

## 意見書2件を可決し関係行政庁に提出へ

第1回定例会では、次の2件の意見書を全会一致で可決し、関係行政庁に提出しました。

- 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書  
提出先：内閣総理大臣、外務大臣
- 県道西小埜石岡線の整備に関する意見書  
提出先：茨城県知事

## 補正予算

## 第1回臨時会

運営安定化のための支援金  
ゆりの郷・フラワーパークなどが対象

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入が減少した公有施設の指定管理者に対し、運営安定化のための支援金を給付するもので、第1回臨時会に提出された補正予算に計上されました。

- ・ やさと温泉ゆりの郷 5,469万7千円
- ・ つくばねオートキャンプ場 320万8千円
- ・ 茨城県フラワーパーク 1,472万9千円

## 問

支援金の積算根拠と、対象施設の選定方法は。

## 答

運営のために必要な管理経費のうち、収入から固定費を差し引いた金額を支援金として算出し、対象施設を選定している。

## 議会運営

## 第1回定例会

市議会会議規則等を改正  
議員の出産等に配慮した規定に変更

女性をはじめとする多様な人材が議会で活躍しやすい環境を整備するため、会議規則と委員会条例の一部改正を提案し、全会一致で可決しました。

## 改正内容

これまで、議会の会議に出席できない場合「事故」として扱われていた「疾病」や「育児」「介護」「配偶者の出産補助」などを正当な理由として明記し、さらに出産に伴う欠席期間の範囲を明文化することで、産前産後の期間にも配慮した改正を行いました。

## 議会のしくみ

議会の会議は、地方自治法や会議規則、委員会条例に従って運営しています。

第1回定例会

請願  
陳情

地域医療  
請願・陳情の審査結果は？

石岡地域の医療に関する請願2件と陳情1件が提出され、第1回定例会で審査を行いました。

市民の関心が高い石岡地域の医療課題について、これまで多くの議員が一般質問を行うなど、議会として議論を重ねてきましたが、このたび、請願2件と陳情1件が提出されました。このうち「石岡の医療について調査を求める請願」には、1万5,000名を超える署名が添えられています。

議会では、教育福祉環境委員会に審査を付託し、請願2件の結論を出しました（右欄参照）。

このほか、石岡市医師会病院閉院に伴う休日夜間診療などの代替策の議論を求める「医療環境の整備充実を求める陳情」は、さらに継続して審査することになりました。

審査の  
ポイント

地域医療振興協会の提案取下げにより、病院を再編統合し公立化する整備手法をうたう「石岡地域医療計画」の今後の取扱いはどうなるか？

石岡地域医療計画の実現に向けた調査及び措置を求める請願

**請願趣旨** 今後10年間の石岡地域の医療環境について議会の見解を示すこと、地域医療振興協会の示す条件を議論・審査すること、計画の実現に向けて必要な措置を行うことを求める

**委員会の意見** 状況が変化し、請願の内容が現状にそぐわなくなっている

**審査結果** 不採択

石岡の医療について調査を求める請願

**請願趣旨** 計画により休日夜間診療の確保等が実現可能か、市の財政負担は適切か、調査を求める

**委員会の意見** 願意は妥当である

**審査結果** 採択

# 議案の審議結果

## ■全会一致で可決・採択

### 第1回臨時会

予算 令和2年度石岡市一般会計補正予算（第12号）

その他 備品購入契約の締結（八郷総合支所図書館家具購入）

### 第2回臨時会

予算 令和2年度石岡市一般会計補正予算（第13号）

### 第1回定例会

令和3年度石岡市駐車場特別会計予算

令和3年度石岡市霊園事業特別会計予算

令和3年度石岡市介護サービス事業特別会計予算

予算 令和3年度石岡市水道事業会計予算

令和3年度石岡市公共下水道事業会計予算

令和3年度石岡市農業集落排水事業会計予算

令和2年度石岡市一般会計補正予算（第14号）

令和2年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

### 第1回定例会

令和2年度石岡市駐車場特別会計補正予算（第1号）

令和2年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第4号）

予算 令和2年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

令和2年度石岡市公共下水道事業会計補正予算（第4号）

令和2年度石岡市一般会計補正予算（第15号）

令和3年度石岡市一般会計補正予算（第1号）

石岡市部等設置条例の一部改正

石岡市文化芸術推進条例の制定

条例 石岡市高齢者居室整備資金貸付条例の廃止

石岡市国民健康保険条例の一部改正

石岡市介護保険条例の一部改正

石岡市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

■ 全会一致で可決・採択

第1回定例会	
条例	石岡市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正
	石岡市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正
	石岡市石岡地区都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正
	石岡市八郷地区都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正
	石岡市消防団条例の一部改正
	石岡市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の臨時特例に関する条例の制定（市長・教育長の4月分の給料月額20%減）
人事	副市長の選任（田所和弘氏）
	人権擁護委員の候補者の推薦（櫻井登代子氏）
その他	指定管理者の指定（石岡市ふれあいの森）
	市道の変更（三村地内）
	市道の認定（三村地内）

第1回定例会	
議員提出	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（市発注工事の契約の任意解除に伴うもの）
	石岡市議会会議規則の一部改正
	石岡市議会委員会条例の一部改正
	石岡市議会請願条例の一部改正
	交通事故に起因する損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解に係る監査請求に関する決議
	議案の記載内容及び口頭説明の適正化を求める決議
	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書
県道西小埜石岡線の整備に関する意見書	
請願・陳情	石岡の医療について調査を求める請願（紹介議員：櫻井信幸）
	日本政府に核兵器禁止条約の批准参加を求める意見書提出の陳情

第3回臨時会	
議員提出	議決結果の誠実な執行及び事務執行体制の改善を求める決議

■ 賛否が分かれたもの（賛成多数で可決）

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等  
※議長は、採決に加わりません。

案件名	議員名																					
	鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	大和田寛樹	川井幸一	櫻井茂	石橋保卓	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	櫻井信幸	菱沼和幸	岡野孝男	徳増千尋	高野要	鈴木行雄	
令和3年度石岡市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和3年度石岡市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和3年度石岡市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和3年度石岡市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
石岡市デイサービスセンター条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

■ 賛否が分かれたもの（賛成少数・賛成なしで否決・不採択）

第1回定例会	石岡地域医療計画の実現に向けた調査及び措置を求める請願	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	○	●	●	○	○	●	●	●	●	○
第3回臨時会	令和2年度石岡市一般会計補正予算（第16号）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
	「損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解」の一部変更	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○

《会議の欠席状況》 1/28 本会議 徳増千尋 2/8 本会議 石橋保卓 3/18 本会議 鈴木行雄

市長に聞く！

# 代表質問

[3月1日]

市政に関する調査研究などの議会活動を共同で行う「会派」を代表する議員が、次年度に向けて示された市長の所信表明の内容を問いただす代表質問。

今期定例会から導入した、議会の新たな取組です。

質問会派 (所属人数)	所属議員	質問者	質問項目	頁
しほうかい 紫峰会 (8名)	岡野 孝男 (代表)	岡野 孝男	石岡ゆめ創生プロジェクト	9
	池田 正文			
	関口 忠男			
	村上 泰道			
	谷田川 泰			
	勝村 孝行			
	岡野 孝雄			
	飯村 一夫			
せきしょうかい 石翔会 (4名)	川井 幸一 (代表)	川井 幸一	市政方針における市長の政治姿勢	10
	櫻井 茂			
	大和田寛樹			
	新田 茜			
せいうん 青雲 (3名)	鈴木 康仁 (代表)	高野 要	市政方針における各プロジェクト	10
	高野 要		市政方針における地域医療	
	徳増 千尋			
じゆうこうめい 自由・公明 クラブ (3名)	菱沼 和幸 (代表)	石橋 保卓	市政運営に関する所信と施策概要	10
	玉造 由美			
	石橋 保卓			

(注) 会派及び所属議員の構成は、代表質問実施(令和3年3月1日)時点のものです。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

しほうかい  
紫峰会

ワクチン接種、学校  
統廃合の今後

【質問者】岡野 孝男



動画

問

新型コロナウイルスワクチンの接種について、本人の既往症や基礎疾患が分かっているかかりつけ医で接種が可能ならば、安心して受けられると思えます。かかりつけ医が市外の場合、その医院等で接種は受けられるのか伺います。

次に、小中学校の統廃合について、少子化で複式学級が増えており、人数の多い学校へ校区を越えて入学を希望するなど、学級の人数がますます減少する悪循環となつています。市執行部は、小学校の統合再編の予定について、令和6年から令和20年としていますが、消極的取組では、今の中学生が親になり保護者になるまでに完成しません。どのように考えているのか伺います。

答

本市としては、病状や体調が把握できており、市民が安心して接種を受けられるかかりつけ医での接種を推奨していきますが、市外の場合、医療機関により接種が可能かなどの判断があると思われまます。まずは接種する方へ、主治医と相談していただくよう依頼をしていきます。

小中学校統合再編計画では、統合再編には着手後3～5年、各調整項目の検討だけでも2年を要すると思いますが、統合検討委員会との調整により計画を早めることも可能です。令和2年度に学校再編推進室を設置して事業実施体制の整備を進めているので、今後、各小中学校への事業に積極的に取り組んでいきたいと考えます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

せきしょうかい  
石翔会

## 市長の思いを具体的に示してほしい

【質問者】川井 幸一



動画

問

昨年は、官製談合事件による幹部職員の逮捕などがありました。リーディングプロジェクトに示された事業の数々を進めるのは職員、そして組織です。今の石岡市にとって力を注ぐべき点の一つに、組織体制の見直しと強化があると考えます。リーディングプロジェクト推進に向けての市長の考えを伺います。

次に、議会や市民とともに歩みたいという市長の言葉について、単なる挨拶的な意味であれば、市長の訴えに私たちの心が共鳴することはないと感じます。ともに歩みたいという言葉に込めた市長の切なる思いを具体的に示していただきたい。

答

市長に就任して約10か月、ご指摘のとおり様々な事案があり、それらの課題に真摯に向き合い、その解決に全力で努めました。これを機に全てのうみを出し切り、風通しのよい職場を創出し、やる気のある職員の育成などに努めていきたいと考えます。

市民とどのように向かい合っていくかについては、若い職員がオンラインなどを使って意見集約をしている手法のほか、市長と語る会を通して様々な人たちと意見交換をし、皆さんの意見を伺っていきたく思います。SDGsの理念にある、自分の目標が地域全体の目標とつながることを意識して、皆さんとともに目標達成を目指していきます。

せい うん 雲  
青

## 地域医療計画は白紙撤回が見直しか

【質問者】高野 要



動画

問

令和3年度は、市の将来ビジョンの最終年度であると同時に、市長の「石岡ゆめ創生プラン」にあって実質的に初めての事業年度であるという、大変重要な年となります。そこで、将来ビジョンの進捗をどう評価し、最終年度はどの部分に力を注いでいくのか伺います。

次に、地域医療については地域医療振興協会が提案を取り下げるといふ残念な報告をいただきましたが、市長は施政方針の中で「相手方との協議が整わず、見直すこととなった」と述べています。「見直す」とは石岡地域医療計画の計画そのものを見直すのか、公約どおりあくまでも病院公立化を進める考えか、その点を市民や議会に示していただきたい。

答

石岡ゆめ創生プランは、10年計画である将来ビジョンのアクションプランとして策定しており、将来ビジョンの項目では人口減少対策については達成が難しかったと認識しています。ゆめ創生プランと次の10年計画の見直しにより、達成に向けた取組を進め、しっかりとした石岡市の将来像をつくっていきます。

石岡地域医療計画については、これまで示してきた医療体制の整備手法は一から見直し、今後、新たな手法を検討していきたいと考えます。公立、民間にこだわらず課題を個別に解決していくことも含め、必要な対策を検討していきます。

じゅうこうめい  
自由・公明クラブ

## 市長が考える地域医療の安定とは

【質問者】石橋 保卓



動画

問

雇用・産業充実プロジェクトで、市の強みを生かした農産物の6次産業化に言及していますが、当市が持つ強みとは何か。6次産業化には生産体制確保や販売網構築が必要で、例えば生産が盛んで農地集約化が進む米や、地域に根差した農産物をブランド化するのといった方法ですが、見解を伺います。

地域医療については、産科の開設、小児科の充実などの課題の解決には医師の確保が重要です。市長が考える「地域医療の安定」とはどのようなものか。また、市単独では難しい医師確保に向けて、例えば県内2番目の医学部設置に向けて当市が県下をリードしていくことも必要と考えますが、市長の見解を伺います。

答

市の強みである農業については、農産物の単価アップと生産者の所得向上を図るため、ブドウや富有柿などの新たな商品開発、ブランド化を進め、生産、加工、流通、販売、観光を一体化し充実を図っていく考えです。議員の提案についても、調査研究を進めていきます。

地域医療については、持続可能な医療体制で誰もが安心して暮らせる石岡地域の実現に向けて、医療資源の確保と身近に安心してかかることができる病院があることが求められると考えます。今後は、これまで検討してきた手法にこだわらず調査研究を行い、効果的な手法を検討するとともに、国や県に働きかけを行っていきます。

市政を問う!

# 一般質問

[3月2～4日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。

議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

質問者	質問項目	頁
小松 豊正	市長の政治姿勢	12
	新型コロナウイルス感染症から命と暮らしを守る施策	
	国民健康保険税	
	補聴器購入費助成制度の創設	
	特別障害者手当	
飯村 一夫	長期継続契約を締結することができる契約に関する条例	12
	大增から羽鳥駅の路線バス	
	石岡市立小中学校統合再編計画の進捗状況	
櫻井 茂	救急医療の環境低下防止への取組	13
	ナラ枯れ防止対策	
関口 忠男	消防行政	13
	市道整備事業	
谷田川 泰	今後の石岡駅周辺整備	14
	ワンストップ窓口（おくやみコーナー）の設置による市民サービスの向上	
	石岡学校給食センター調理業務の民間委託	
勝村 孝行	水道事業	14
	八郷地区の道路整備	
	体験型観光施設	
石橋 保卓	公の施設の管理運営	15
玉造 由美	働き方改革の取組	
	消防行政	
村上 泰道	交通安全対策事業	16
	就職支援事業	
	主権者教育事業	
川井 幸一	石岡市の人口減少対策	16

質問者	質問項目	頁
新田 茜	石岡市におけるSDGsの推進、取組	17
	石岡市の子育て支援策	
岡野 孝雄	小中学校における送迎車両の交通安全確保	17
大和田寛樹	石岡地域医療計画	18
	待機児童	
徳増 千尋	コロナワクチン接種	18
	SDGsの基本「誰ひとり取り残さない地域共生社会」の実現	
	常陸風土記の丘の整備	
鈴木 康仁	地域医療	19
	新型コロナウイルスワクチン接種	
岡野 孝男	イノシシ等野生鳥獣による被害防止対策	19
	買い物弱者支援	
	土砂等による土地の埋立て等	
櫻井 信幸	地域医療	20
	パワーハラスメントによる職場環境の劣化	
高野 要	地域医療	20
	統合保育所	

紙面の都合上、    で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。



こまつ 豊正 小松

## 東海第二原発再稼働、核兵器禁止条約に対する市長の考えは？



動画

**問** 東日本大震災福島原発事故が起これ、間もなく10年になることとしています。今こそ、原点に立ち返って考えなければならぬと思います。

東海第二原発の再稼働は、いろんな意味で大変大きな問題です。東海第二原発は、石岡から50キロメートルにあるわけです。避難計画は、いまだに作られていません。市民の命と安全を守る責任を持つ市長として、この問題にどのような態度で臨むのか伺います。

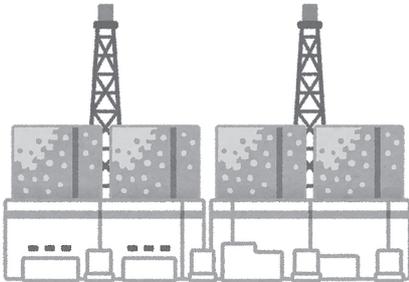
次に、核兵器禁止条約について伺います。当市議会では、日本政府に核兵器禁止条約の参加、調印、批准を求める意見書を全会一致で採択しています。市長は、日本政府に批准

を求めるという立場を取りますか。

**答** 東海第二原発をはじめとする原子力発電については、石岡市民の安全安心が第一の判断基準だと思っております。市民の安全安心が担保されない限り、再稼働は望ましくないと考えます。また、広域避難計画策定が非常に難しいということも認識していま

す。現在、茨城県において原子力対策委員会東海第二発電所安全性検討ワーキングチームが設置され、安全性の検証が実施されており、これまで策定された広域避難計画についても実効性の検証がなされているところですので、これらのことから、東海

第二原発の再稼働の是非については、安全性の検証や、実効性の高い広域避難計画の策定がなされてから判断すべきことと考えます。日本政府に条約への批准を求めることについては、議会において可決された意見書と同様に、核兵器禁止条約に署名、批准すべく、国会において議論を行っていただきたいと考えます。



いひむら 飯村 かずお

## 大増〜羽鳥駅間の路線バスに、パセオパルケ経由ルートの追加を



動画

**問** 現在、大増から羽鳥駅へ行くバス路線について、空っぽで走っているような認識があります。市は代替バス運行事業として助成をしています。が、この路線の利用状況について伺います。

パセオパルケ地区には268戸の住宅がありますが、公共の交通手段がありません。団地ができて26年以上経ち、高齢者が増えて車の運転ができなくなる人も増えていきます。車の運転ができなくなつた際には、ここを引越すほかにないかと話している方もいます。

そこで、大増から羽鳥駅間の路線バスを一部変更して、園部小学校から山崎宿の間にパセオパルケ区内を通るルートを追加すること

を検討してもらえないでしょうか。

**答** 地域住民の交通の利便を確保すること、また、大増地区から恋瀬小学校までの児童の通学手段を確保するという観点から、代替バス運行事業として運行事業者に補助を行っています。利用状況は、平成27年度は1日平均約48人の利用者がいましたが、令和元年度は1日平均約34人と減少傾向にあります、それに伴い、市の補助金額も年々増加している状況です。

パセオパルケ地区においては、バス路線に関してアンケートを行った結果、多くの方がバスを利用したいと考えているとの意見を伺っているところで

す。当市としては、現状の調査や今後の社会情勢及び費用対効果の検討も必要であると感じています。また、バス路線の変更及び新設には、石岡市地域公共交通会議での審議及び関東地方運輸局への許可等が必要になるため、運行事業者と協議をしていきたいと考えているところです。



▲大増〜羽鳥駅間を走る板敷山羽鳥線



さくらい しげる  
櫻井 茂

## 一層進む救急医療環境の低下 改善に向けた今後の対応は？



動画

**問** 現在、コロナ禍の影響で、救急搬送の際に現場で様々な対応が必要であり、そのことで搬送時間が延びていると聞きます。搬送時間が短ければ命をつなぎとめる確率は高くなると言われ、その間、救急隊員は取り得る限りの活動をされていると思いますが、その対応、役割について伺います。また、搬送先の医療機関や受入れ病院が決まらない、いわゆる搬送先困難事案と言われる問題の内容と対策はどのようなになっているか。

当市では石岡市医師会が休日・夜間診療及び救急受入れを停止し、石岡地域の救急医療環境の低下が一層進んでいます。その改善に向けた提案等もな

く、議論が置き去りになっていると感じます。執行部の認識と今後の対応について伺います。

**答** 救急搬送中の救急隊は隊長、機械員、隊員の3名で編成され、救急隊長は状況判断や活動方針の伝達、機械員は医療機関までの速やかな運転、隊員は傷病者の容態に合わせた継続的な処置を行います。救急搬送困難事案とは、受入れられた場合や、受入れ決定までにおおむね20分以上を要した場合の取扱いを指し、その解消にはタブレット端末を用いたリアルタイムな医療情報を確認、病院を選定することや、緊急度が高い事案につい

て、ドクターヘリやドクターカーによる対応をしています。当市の緊急医療体制の構築は最重要課題であり、以前のような体制に戻すため、まずは一次救急体制である休日・夜間診療を復活させ、さらに地域に必要な体制の強化に取り組んでいきます。

現在、水戸方面からくる道路などが非常に分かりづらい状況です。そこで、県道石岡筑西線の下林南交差点から300メートルほど進んだところにある商業施設周辺の道路を改良して広げ、道路を整備して自動車道へ近づき、ふるさと農道へ近づけるようにすれば、フラワーパークへ向か



▲コロナ禍の影響は、救急搬送にも及んでいる



せきぐち ただお  
関口 忠男

## 観光拠点となるフラワーパークへ向かう、分かりやすい道路整備を



動画

**問** フラワーパークと石岡市ふれあいの森のリニューアルは、石岡にとって、これからの観光施設の拠点になり、県内はもちろん県外からも多くの来客が期待されているところだと思います。そのため、周辺の道路整備や目的地的案内と、分かりやすい道のりでの来客が期待されているところだと思います。

県道石岡筑西線からフラワーパーク方面に向かう路線として、石岡地区からは、村上交差点から風土記の丘方面に入り、茨城県畜産センター横片野地区を通る路線があり、八郷地区からは、柿岡の下宿交差点から県道土浦笠間線に入り片野地区を通る路線、柿岡の上宿交差点から県道笠間つくば線に入り須釜地区を通る路線、上曾交差点からフルーツラインでフラワーパークに向かう路線の3つがあります。

**答** 県道石岡筑西線からフラワーパーク方面に向かう路線として、石岡地区からは、村上交差点から風土記の丘方面に入り、茨城県畜産センター横片野地区を通る路線があり、八郷地区からは、柿岡の下宿交差点から県道土浦笠間線に入り片野地区を通る路線、柿岡の上宿交差点から県道笠間つくば線に入り須釜地区を通る路線、上曾交差点からフルーツラインでフラワーパークに向かう路線の3つがあります。

現在、水戸方面からくる道路などが非常に分かりづらい状況です。そこで、県道石岡筑西線の下林南交差点から300メートルほど進んだところにある商業施設周辺の道路を改良して広げ、道路を整備して自動車道へ近づき、ふるさと農道へ近づけるようにすれば、フラワーパークへ向か

現在、主軸となる幹



IBARAKI  
FLOWER  
PARK

いばらきフラワーパーク



花やさと山  
HANAYASATOYAMA

▲観光拠点として期待されるいばらきフラワーパークと石岡市ふれあいの森(愛称「花やさと山」)

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



や た が わ や す し  
谷田川 泰

## 学校給食の調理業務、民間委託でも安心安全で豊かな給食を



動画

**問** 学校給食センター調理業務の民間委託については、既に八郷地区で実施されていますが、令和3年度には石岡地区でも民間委託となるのでしょうか。実施する上でメリットとデメリットについて、どのような点があるのか伺います。

いように進めていく必要があると考えますが、見解を伺います。

今回の民間委託によるメリットとしては、昇給や昇格など柔軟で自由度の高い雇用形態が取れ、モチベーションアップにつながり、安定雇用が図れるものと考えます。さらに民間業者は、大規模な調理場などの豊富な経験やノウハウを持っており、より一層おいしく安全安心な給食の提供につながると思います。デメリットは、3年間の契約期間中は業者の変更が難しくなることです。安全安心な給食の提供は、調理員の資質、能力に左右されるおそれがあるので、細心の注意を払って業者を選定

していきます。

民間委託は、栄養士や栄養教諭の調理業務の負担を軽減し、本業務である献立や郷土料理などの研究に力を注ぐことが可能となり、より安心安全なバランスの取れた給食の提供と食に関する教育の充実を図っていただけるものと考えています。



▲調理業務の民間委託を開始する石岡給食センター。夏休み明けの9月から導入予定

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養のバランスの取れた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図るものと考えます。さらに、食に関する指導を効果的に進めるための重要な教材でもあります。民間委託によって、そういった本質を置き去りにして効率化だけを求めることがな



か つ む ら た か ゆ き  
勝村 孝行

## フルーツライン沿いを体験型観光の拠点として整備する考えは？



動画

**問** 朝日里山学校は、県外からも多くの来場者が訪れる体験型観光施設ですが、新型コロナウイルス感染症拡大により、毎年開催していたイベントも中止になるなど、その受入れ人数にも影響が出ていると思えます。当市の体験型観光を安全安心に楽しんでもらうため、取り組んでいる内容を伺います。

の拡大、観光消費額のアップにつながると思いますが、今後の自然体験型観光施設の整備について伺います。

また、近年は若者を中心に自然を楽しむアウトドアブームであり、豊かな自然や里山を擁する当市には最大のチャンスと言えます。朝日里山学校周辺にキャンプ場を整備するなどして、フルーツライン沿いを体験型観光の一大拠点とすれば、さらなる観光交流

**答** 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、今年度、朝日里山学校ではツアーなどの団体受入れをすべてキャンセルし、家族連れのみを受け入れることとした結果、受入れ人数は例年と比べ5分の1ほどに減少しています。市では感染症対策として、各施設には消毒液や飛散防止用のマスク、パーティション、非接触型体温計を配布し、訪れる方が安全に安心して体験ができるよう取り組んでいるところです。

また、議員ご指摘のとおり、フルーツライン沿いは体験型観光の拠点となり得る地域と認識しています。現在のコロナ禍において、キャンプ場は非常に人気の施設であり、今後、リニューアルオープンする茨城県フラワーパークなどの施設動向を注視しながら、既存施設の有効活用も含め、整備を検討していきます。

また、議員ご指摘のとおり、フルーツライン沿いは体験型観光の拠点となり得る地域と認識しています。現在のコロナ禍において、キャンプ場は非常に人気の施設であり、今後、リニューアルオープンする茨城県フラワーパークなどの施設動向を注視しながら、既存施設の有効活用も含め、整備を検討していきます。



▲平成20年に誕生した体験型観光施設「朝日里山学校」



いしばし 石橋 やすたか 保卓

## 学校施設等の既存施設、維持管理の考え方は？



動画

**問** これまで学校施設の統廃合が進んできましたが、統合後に八郷中学校のグラウンドや石岡中学校の学校入り口の改修が必要となるなど、事前の準備が進まない中で統合が進められてしまったように感じます。また、先日現地調査を行った園部中学校では、学校入り口部分狹いことによる危険性が確認できました。教育委員会が現場の危険性を確認できたのであれば、保護者からの要望を待たず主体的に計画を立て、迅速な対応をとることが必要ではないかと思えますが、どのような考えにより既存の施設を維持管理していくのか。

また、子どもたちが安心して安全に学べる

環境をつくることが一番重要と考えますが、市長の見解を伺います。

**答** 既存の学校施設の維持管理は、石岡市学校施設個別施設計画に基づき、必要な財源の確保をしながら予防保全を進めています。計画に示されない修繕や改修工事については、各学校からの要望をいただき、優先度の高いものから改修等を行うほか、突発的に発生する早急に対応すべき修繕工事について、適宜確認を行いながら対応しています。

今後、良好な学校施設等の維持管理のために随時定期的な点検や予防保全とチェックをしっかりと行い、委員会が主導を取りながら

管理、修繕等を進めていきます。市の将来を担う子どもたちが、安全安心な教育環境の下で良好な教育を受けていくことは、子どもの将来、市の将来につながりますので、しっかりと安全施設運営をしていきたいと思えます。

■基本的な考え方

- (1) 長寿命化改修／建替えの併用による効率的な施設整備
  - ・ 長寿命化改修工事を実施し、建物の目標使用年数をこれまでの60年から80年とする。
- (2) 5つの中学校区ごとに地域に応じた改善
  - ・ 5つの中学校区ごとに適正規模・適正配置と運動した学校施設整備を実施する。
  - ・ 直近10年以内にすべての中学校区で、学校再編に向けた地域協議に着手する。
- (3) 新学習指導要領に対応した教育環境・生活環境の充実
  - ・ 建替えや長寿命化改修時には、ICT機器活用への対応、メディアセンターの整備及び少人数学習や多目的教室の整備などにより新学習指導要領へ対応や、インクルーシブ教育への対応を実施
- (4) 子育て支援機能、高齢者機能などの複合化による地域の拠点施設
  - ・ 地域の活動拠点となるよう、子育て関連施設や高齢者福祉サービス機能との複合化や他の公共施設との共用化について検討する。

▲学校施設個別施設計画では、効率的な施設整備や教育環境・生活環境の充実などがうたわれている



たまつくり よしみ 玉造 由美

## ウィズコロナ時代を見据えた、多様なニーズに合った働き方改革を



動画

**問** 現在、少子高齢化社会がますます深刻化している中、女性の出産、育児などと仕事との両立を図り、働き方改革に力を入れていくことは、大変重要なことだと思います。そこで、市役所においての働き方改革の内容と進捗状況を伺います。

次に、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた自粛要請期間中に、妊婦や配慮が必要な職員などの分散業務を実施したとのことですが、その取組の内容を伺います。また、今後のウィズコロナ時代を見据えた多様なニーズに合った働き方について、さらには出産、育児、子育てなどと仕事の両立、人生を健康で楽しめるようなこれからの

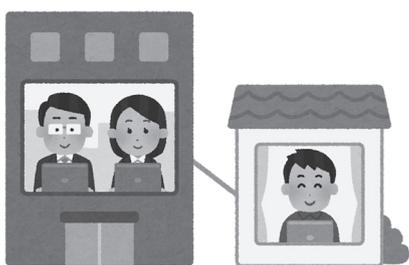
時代の働き方改革について、見解を伺います。

**答** 石岡市における働き方改革としては、女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画による取組、石岡市役所イクボス宣言の実施、男性職員の育児休暇の推奨、時間外勤務命令のシス

テム化及び出退勤システムへの導入などを実施しています。今年度の新たな取組として、AI技術などを用いた事務の効率化や慣例行事の廃止などを進めています。

自粛要請期間中には、万が一の職員感染の際も業務が安定して継続できるよう、一部職員の勤務場所を変更するサテライト勤務のほか、時差出勤や在宅勤務も実施しました。

ウィズコロナ時代に向け、これまで以上に市民や職員のニーズの多様化や変化にも対応できる、男女ともに働きやすい職場環境となるよう、働き方改革をさらに推し進めていきたいと考えます。



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



むらかみ やすみち  
村上 泰道

## 高齢運転者や免許返納者への支援、通学路安全確保に積極的取組を



**問** 高齢者の安全運転対策として令和2年度に開始された踏み間違い防止装置整備補助金は、11月末で予算額を達成したとのことですが、これだけ希望者がいる事業なのだと私は認識しており、利用希望は増えてくると思います。今後の対応について伺います。また、高齢者の免許自主返納に関して、県のホームページによると、県内44市町村のうち41市町村で公共交通機関の優遇制度の事業に取り組んでいます。石岡市は含まれていません。今後の支援の考え方を伺います。

**答** 踏み間違い防止装置整備補助金は、利用者が年度途中で予定数に達する、ニーズの高い事業でした。利用者の声や状況を踏まえ、今後の対応を示していきます。また、免許返納者だけでなく、高齢者や移動制約者への視点から課題

を捉え、免許返納者に対する補助や、公共交通の在り方を全庁的に検討していきます。道路上のグリーンベルトなどは、交通安全対策に有効な手段であると認識しており、要望のある石岡中学校脇の道路についても進めていきたいと考えます。また、通学時の安全を確保するためには、安全管理だけでなく計画的な安全教育も併せて不可欠であり、両者を密接に関連づけた、一体的な活動を重視した安全対策が重要であると考えています。

次に、通学路の危険箇所について、私は過去に路側帯へのカラーリングを提案しまし



かわい こういち  
川井 幸一

## 人口減少対策は、未来の子どもたちのための最重要課題



**問** 総務省の調査によると、国内の日本人の人口は11年連続で減少しており、また、厚生労働省は、2020年1月から10月の妊娠届の件数が前年同期比で5.1%減と発表しています。これまでの少子高齢化、そして今回のコロナ禍がさらに少子化に拍車をかけていることが現実に見られています。当市におけるこれまでの人口減少対策の取組について伺います。

**答** これまでの取組として、企業誘致や市内産業の活性化、新規就農や企業への支援などの就業機会の充実のほか、通勤通学費用の助成、妊婦タクシー補助や不妊治療費助成、新婚世帯・子育て世帯への補助等を実施してきました。当市の合計特殊出生率は上昇傾向を示しており、その点に関しては手応えを感じているところです。

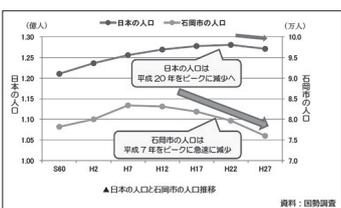
私、石岡に住む全ての方が、まちの将来に夢を描ける石岡市をつくらなければ

子どもたちのために、今やらなければならぬ最重要課題と位置づけ取り組む必要があると考えますが、市長の見解を伺います。

ならないと考えます。地域資源をブラッシュアップするとともに、産業や教育、医療や福祉、防災など、安心して暮らしていくために必要な施策を進め、子どもたちが夢をかなえるために再びふるさとへ戻ってくるような、魅力あるまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。当市においても最重要課題として位置づけ、様々な施策を行ってまいります。

このまま人口減少が続けば、いずれ地方行政は行き詰まり、行政サービスは低下することが予想されます。将来にわたり安定的に行政サービスを提供できるように、根本的な人口減少対策が必要です。将来を見据え、未来の

私は、石岡に住む全ての方が、まちの将来に夢を描ける石岡市をつくらなければ



▲市の人口は、平成7年を境に減少を続けている(「まち・ひと・しごと創生石岡市人口ビジョン」より)



あかね 茜  
にした  
新田

## 電子母子手帳のさらなる活用や、子育て支援サービスの充実を



**問** 当市では、無料で定期配信が可能な電子母子手帳のアプリを導入していますが、先進事例ではさらに予防接種や健診等の管理もできるようですので、ぜひ利用できるツールを増やしていただきたいと思えます。

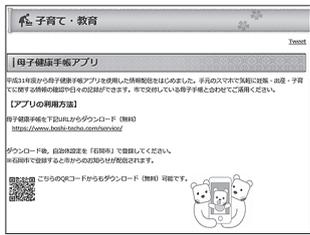
可能として子育て支援サービスの充実を図っていただきたいと思いますが、見解を伺います。

**答** 石岡市が現在導入している電子母子手帳アプリは、母子の健診の記録を登録することで成長のグラフ化、自治体の制度や手続などの情報、医師や専門家が監修した信頼できる生活に役立つ情報を、成長に合わせてタイミングで配信することが可能となっています。現在のアプリ登録状況は、令和3年1月時点で224件と市民にまだ浸透していない状況です。今後、妊娠届や乳幼児訪問の際にアプリの利用を勧めるとともに、予防接種等を含めた利用者の

利便性向上を目指し取り組みでいきます。また、子育て支援サービスの電子申請は、コロナ禍での新しい生活様式に合わせた申請として有効だと思いますので、そういった申請が可能となるよう、利便性向上に取り組んでいきます。

また、子育て支援サービスを利用する際の申請等にICTを活用し、ウェブ申込みを

活用し、子育て支援サービスの充実を



▲市で導入している電子母子手帳アプリ（市ホームページより）  
※二次元コードからダウンロード可能



たかお 孝雄  
おかの  
岡野

## 府中中学校の出口専用門設置 要望を受けた市の対応は？



**問** 府中中学校の送迎車両の交通安全確保に関して、PTAが生徒の全家庭に出口専用門設置のアンケートを取った結果、賛成という意見が85%で、大部分の方が出口専用門を造ってほしいということでした。その後、PTAから教育長と市長に出口専用門設置の要望書の提出があったようですが、今後の対応を伺います。

**答** 府中中学校の出口専用門については、要望を受け検討した結果、令和3年度に設置のための設計業務委託を予算計上しており、令和4年度に工事実施の予算要望をしたいと考えています。車両と児童生徒の事故は、令和2年度の2月末時点で、学校敷地内における報告はなく、登下校中の事故件数は小学校0件、中学校13件です。通学路の安全対策については、例年交通安全教室を開催していますが、令和2年度はコロナの影響があり、学級単位などでの実施となりまして、学校の先生方は、各学校の状況に応じた

見守り指導や、保護者や地域の方々、民間交通指導員にも協力を仰ぐなど、事故防止に努めています。各学校の交通量や学校敷地内の状況等を踏まえながら、児童生徒の登下校での動線を見極め、児童生徒が安全に登下校できるよう学校敷地内の整備を進めていきます。

また、各校内に送迎の車両が安全に通行できるロータリーを整備

次に、他の小中学校の現状について、過去に車両と児童生徒の事故はなかったが、そして、学校における交通安全教育や、教育委員会での通学路における安全対策の具体的な取組について伺います。また、各校内に送迎の車両が安全に通行できるロータリーを整備



▲府中中学校の現在の出入り口

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



おおわ だひろき  
大和田寛樹

### 持続可能な地域医療を作り上げるべく、市長はどうするのか？



動画

**問** 11月に病院の再編統合による公立病院化の手法により石岡地域医療計画を進めていく方針が打ち出されてから、2か月半余りで地域医療振興協会からの取下げがあったことは大変衝撃的でした。石岡地域医療計画の目的は、持続可能な地域医療を作り上げていくことであり、この目的がとん挫したわけではなく、違う手法で検討していくということですので、現状を市長はどのように捉えているのか伺います。

市長として、このままでは市民の理解は到底得られません。市長の認識を伺います。

**答** 11月に方針を決定し、今回、地域医療振興協会から提案を一旦取り下げの話がありましたが、産科や小児科、緊急診療といった課題を一刻も早く解消したい思いは変わりませんし、なお強くなっています。

この事業については、当初、課題の一つであった病院事業の収支見通しに係る資料の提出について、何度も協会本部に足を運び依頼した結果、提出を受けた経緯があり、このことは自ら熱意をもって取り組むことの重要性を改めて実感する機会となりました。今後

踏むことになり、選挙公約を市民に訴え

た市長として、このま

第3章 石岡地域における医療の課題

第2章で述べた石岡地域の医療の現状を踏まえ、勤医及びコメディカル不足、医師の高齢化、医療資の維持が困難、病床の不足、産科・小児科不足などとして、これらの課題に対し、「常勤医師やコメのような魅力的な環境づくりが必要」、「5年10年望まれる」「病床不足の産院と医師不足の産院がも

▲地域医療の課題は依然として残っている(石岡地域医療計画より)

地域医療対策を進めていくに当たっても、その熱意を忘れることなく市長として先頭になつて取り組んでいきます。また、この思いを市民の皆さんにも伝えていくとともに、議員と合意形成を図り取り組んでいきます。



とくます ちひろ  
徳増千尋

### 誰ひとり取り残さない地域共生社会実現に向けた施策展開



動画

**問** コロナ禍により、子育て家庭の孤立や働く女性・ひとり親家庭などへの重症、子どもたちに対する配慮の乏しさが浮き彫りとなり、このような社会の弱点を克服しなければ誰ひとり取り残さない地域共生社会の実現は大変難しいと感じます。そこで、SDGsの目標の一つである貧困をなくすことについて、特に子ども

の貧困に関し、施策にどう反映しているか伺います。

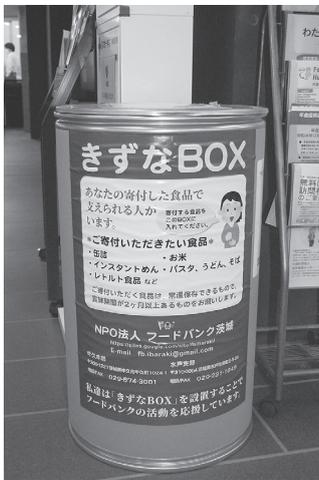
また、目標の一つである教育については、教える側の教師と生徒が、実践性の高い教育を一丸となって身につけることが、持続可能な社会づくりに向けた基礎固めとなり、特に教師に学びの場を提供

**答** SDGsの目標のうち「貧困をなくそう」に係る政策として、経済的に困窮する方のセーフティネットとして大きな役割を果たす生活保護と、生活保護に至る前の経済的に困窮する方の自立を支援する生活困窮者自立支援制度が

あり、生活困窮者自立支援制度では、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業「未来のドア」の実施や、家庭の余剰食材を寄附いただく「きずなBOX」の設置等を行っています。

教師の教育については、教師が子どもと向き合う時間や研修する時間や体制づくりも教師の資質能力の向上には不可欠であると考えており、引き続き教職員研修の充実に努めていきたいと思えます。

また、目標の一つである教育については、教える側の教師と生徒が、実践性の高い教育を一丸となって身につけることが、持続可能な社会づくりに向けた基礎固めとなり、特に教師に学びの場を提供



▲市役所本庁舎・八郷総合支所に設置されている「きずなBOX」

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



やすひと 康仁  
すずき 鈴木

## 一人でも多く接種できる よう、ワクチン接種に十 分な準備と対応を



**問** 新型コロナウイルスワクチン接種について、石岡市内で接種が可能な病院などは何か所ぐらい予定しているのか伺います。また、これらの病院への行政のバックアップ体制や交通弱者に対してのフォローアップなどの対応について伺います。

**答** 市内25医療機関で接種に協力していただけるとのことです。核となる医療機関にワクチンを保管し、そこから各個別接種の医療機関に配付する予定ですが、医療機関の負担軽減ができるよう、石岡市でワクチンを一括管理して配送する方法についても協議中です。また、交通弱者への接種対応につ

いては、医療機関で実施している送迎、市が運営する乗り合いタクシー、重度心身障害者福祉タクシー利用料金の助成、介護保険該当者等への移送サービス等の制度の活用、拡充も検討していきます。ワクチン接種に関する支援の必要性などを石岡市医師会と随時情報交換し、市で実施可能な支援について協議しながら、スピーディーな意思決定及び全庁的バックアップ体制の下、全力で取り組んでいきます。



▲市が作成したワクチン接種のチラシ。スムーズな接種に向けた対応が求められる

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



たかお 孝男  
おか の 岡野

## 買物弱者のために、移動スーパーを導入する考えは？



**問** 近年、飲食料品の店の減少、大型商業施設の郊外化に伴い、過疎地域のみならず、都市においても高齢者を中心に食料品の購入に不便や苦勞を感じる食料品アクセス問題が顕在化しています。そういう現状の中で、買物弱者への支援が必要になってくると思います。新聞報道などで見かけますが、買物弱者に対して移動スーパーを自治体で導入して、非常に好評を得ているようです。市の移動スーパーについての考え方を伺います。

**答** 移動スーパーは県内においても導入事例が増えている状況で、定期的に地区を回ることによる地域コミュニケーションの形成や、販売先まで外出することによる健康促進の効果など多くのメリットを併せ持つ事業であることから、民間企業と連携し移動スーパーの導入を検討していきたいと考えています。

また、移動スーパーの導入に際して、販売場所の選定、販売日などのスケジュールの周知方法 安定した運営に対する支援に関する

考え方と、国あるいは県の支援措置はあるのか伺います。

**答** 移動スーパーは県内においても導入事例が増えている状況で、定期的に地区を回ることによる地域コミュニケーションの形成や、販売先まで外出することによる健康促進の効果など多くのメリットを併せ持つ事業であることから、民間企業と連携し移動スーパーの導入を検討していきたいと考えています。

販売場所については、地域における小売店の状況なども含め、導入が効果的な地域を検討していく必要があります。地域に根差したサービスであることから、地区の回覧板を活用した周知など効果的





さくらい のぶゆき  
櫻井 信幸

## パワーハラスメントには、強い決意をもって対処すべき



動画

**問** パワーハラスメントにより職員が長期休暇を取得したり職場を去っていくことについて、以前にも一般質問を行いました

が、依然として改善の兆しがなく、聞かざるは聞きたくない出来事を看過することはできません。議会と執行部が丸となって改善していかなければならないと考えます。この点について実状はどうか、ご対応はどうか伺います。

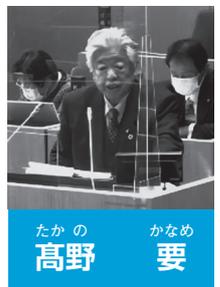
**答** パワーハラスメントに関する相談は、上司からの厳しい指導を受けているなどの職員間に関する相談や、市民や外部からの不当要求、長時間や度重なる窓口・電話対応などの相談が寄せられており、年間数件程度の報告を受けています。職場内に関する相談は、所属内で話し合いの場を持つなど適切な対応をとるよう努めており、また、外部か

らの不当要求等には、不当要求行為等対策要綱を定め、組織として適切に対応する体制をとっています。石岡市法令遵守の推進に関する条例の施行により、ハラスメントによる被害を内部・外部通報する仕組みがスタートしましたので、その機能が十分果たせるよう、研修等を含め周知徹底を図っています。また、職員を守るため、そういった行為には毅然とした対応をとっていく決意です。

内部通報制度が条例化され、録画・録音による可視化がしやすくなったものと思います。特に、悪質・常習化した事案には強い決意をもって徹底して対処しなければならぬと思いますが、そのよ



※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



たかの かなめ  
高野 要

## とん挫した石岡地域医療計画 見直しの今後のスケジュールは？



動画

**問** 私は病院の公立化について、孫子の代に借金を残さない、負の遺産を残さないという反対を続け、議論を重ねてきましたが、市長は、この石岡市から病院公立化をなくしたら石岡の医療は崩壊するという事で選挙をされたわけですから、地域医療振興協会が提案を取り下げた時点で、今後どうするんだという模索が必要だと思います。駄目なら違うパートナーを探すべきです。

はどういうスケジュール、手順で地域医療を進めていくのか伺います。

**答** 石岡地域医療計画は、石岡地域医療対策検討専門委員会において地域医療振興協会から提案のあった内容を組み込み、石岡地方医療対策カンファレンスで決定したもので、地域医療振興協会からの提案ということで進めてきた経過があります。地域医療振興協会の取下げは、非常に残念な結果でしたが、産科、小児科、緊急診療など、石岡地域が持つ共通の課題は残ります。新型コロナウイルス感染症や石岡市医師会病院の休止など、医療環境の変化も踏まえ、早急に新たな

手法を検討する必要があります。令和3年度は電子会議など新たな手法も採りながら、医療に関心のある方や従事者の方と話し合いをする場を設けたいと考えており、議会の皆様とも共に議論し、石岡のいい医療環境をつくっていきたく思っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

令和3年度当初予算には、調査委託料を計上しているようです。これは、調査と計画の見直し作業を同時並行でやり、最終的に調査結果を計画に反映させていくということかと思えます。令和3年度

地域医療対策事業	3,870
8 普通旅費	572
10 事務事業用品費	132
10 印刷機器用品費	40
10 文具用品費	11
11 郵便料	15
12 地域医療需要動向調査委託料	3,000
17 図書	100

▲地域医療対策事業として387万円を計上  
(令和3年度予算書より ※金額の単位は千円)

# 常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

## 総務委員会

総務委員会では、昨年10月に発生した市教育委員会職員による官製談合事件を受けて、再発防止に向けた執行部の取組について調査を続けています。

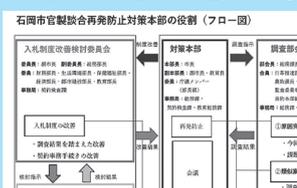
2月12日開催の委員会では、執行部から、再発防止対策本部や入札制度改善検討委員会の取組状況について説明を受けました。委員からは、教育委員会の工事発注に対するチェック機関がないという指摘や、官製談合防止法に関する職員アンケートの回答率が100%にならなかったことへの問題提起がありました。

3月15日開催の委員会では、執行部から、類似

## 官製談合再発防止の取組を追う

案件調査の分析結果や、契約事務手続きのチェック体制強化のための事務決裁規程の改正、予定価格30万円を超える随意契約案件の公表などの改善案が示され、委員からは、公表スケジュールの迅速化についての意見などが出されました。

取組方針は、令和3年6月を目途に最終的に決定するとしています。



▲事件発生以降、継続的に調査（議会報告会報告書より）

## 教育福祉環境委員会

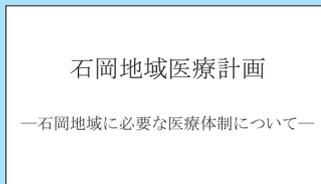
教育福祉環境委員会は、地域医療対策事業を所管する委員会として、定期的に執行部からの進捗状況報告を受けてきました。

1月29日に開催した委員会では、地域医療振興協会による収支計画等の資料が執行部から提示されました。執行部側も内容の精査はこれからという段階であり、委員会としてもよく内容を精査し、次回の委員会で再度詳しく調査することとしました。しかしその後、2月4日に地域医療振興協会から提案の取下げの決定があり、2月5日に開催した委員会で執行部から経過が報告され、委員会としての調査

## 地域医療の紆余曲折

は一旦立ち止まらざるを得ない状況となりました。

一方で、議会に対し、地域医療に関する請願・陳情が提出されたことを受け、3月12日に開催した委員会では、提出された請願2件・陳情1件の審査を行い、請願については採決し、陳情については継続審査としました（詳細は7ページ）。



▲その行方が注目される石岡地域医療計画

## 経済建設消防委員会

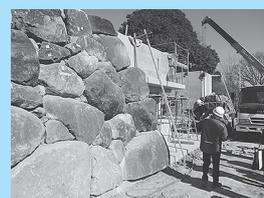
経済建設消防委員会では、茨城県フラワーパーク、石岡市ふれあいの森のリニューアルオープンに向けた工事の進捗状況報告を継続的に受け、現地調査を踏まえ提言等を行ってきました。

2月4日に実施した現地調査では、フラワーパークはエントランスをはじめとした園内施設の整備工事を、ふれあいの森（愛称「花やさと山」）は宿泊施設新築工事等を進めている状況でした。実際に園内の各エリアの工事や建設中の施設等を確認した委員からは、ふれあいの森への進入路の危険性やフラワーパークオープン後の渋滞など、安全面の懸念が指摘

## フラワーパークの現地調査

され、執行部からは、運営側と十分に協議して工夫していきたいとの答弁がありました。

また、3月16日に開催した委員会では、ふれあいの森で新たに整備する宿泊棟やグランピングサイトの工事の進捗状況やリニューアルオープンの日程などについて説明を受け、委員からは工期延長の理由などを確認しました。



▲築石が積み上げられたエントランス付近の様子

## 「第5回議会報告会報告書」 ホームページで公開中！



議会報告会

いしおか市議会だより第77号でお知らせしたとおり、平成28年度から開催してきた議会報告会については、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、参加される皆さまの安全・安心を第一に考え、会場を設けての開催を見送らせていただきました。

皆さまに直接ご報告することは残念ながら叶いませんでしたが、このたび、各常任委員会が作成した活動報告書を取りまとめ、「第5回議会報告会報告書」としてホームページに掲載いたしましたので、ぜひご覧ください。

常任委員会	掲載している所管事務の調査内容
総務委員会	八郷総合支所の有効活用
	法政大学石岡総合体育施設について
	官製談合再発防止の取り組みについて
教育福祉環境委員会	新型コロナウイルス感染症について
経済建設消防委員会	愛郷橋出張所整備事業について
	(仮称)上曽トンネル整備事業について



## いしおか市議会だより、 デジタルブック配信始めます！



▲カタログポケット



▲ibaraki ebooks

本号から大きくリニューアルした「いしおか市議会だより」。リニューアルにあわせ、10言語翻訳や音声読み上げ（アプリ版のみ）機能を持つ「カタログポケット（カタボケ）」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks（イバラキイーブックス）」へのデジタルブック配信を始めます。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください！

※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

### 編集後記

いしおか市議会だより第79号をお届けします。

令和3年第1回定例会では、初めて各会派からの代表質問を実施いたしました。市長から示された「市政運営に関する所信と施策概要」について、4会派の代表が、それぞれ踏み込んだ質問を行いました。

また、副市長の選任や市長直轄組織の設置など、新年度の市政運営に向けて積極的な提案もなされ、議会も全会一致で可決いたしました。

これからも是々非々の立場に立ち、市政発展に努力をしてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

本号より紙面を一新しました。これまでより見やすく、また分かりやすい内容へと工夫をしてみました。いかがでしたでしょうか。

議会活動やいしおか市議会だよりに対しまして、お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくご一報ください。（石橋）

#### 議会広報委員会

委員長 村上 泰道	副委員長 石橋 保卓
委員 高野 要	委員 岡野 孝雄
委員 大和田寛樹	委員 新田 茜

### 第2回定例会の予定

6月

月日	内容	場所	中継
6月 8日(火)	開会日（議案の提案理由説明など）	本会議場	○
6月14日(月)	一般質問	本会議場	○
6月15日(火)	一般質問	本会議場	○
6月16日(水)	一般質問	本会議場	○
6月17日(木)	議案質疑	本会議場	○
6月18日(金)	教育福祉環境委員会	委員会室	×
6月21日(月)	総務委員会	委員会室	×
6月22日(火)	経済建設消防委員会	委員会室	×
6月23日(水)	議会運営委員会	全員協議会室	×
6月24日(木)	閉会日（議案の採決など）	本会議場	○

